

【全体講評】

今回の教科書改訂で一番感じたことを3つ挙げたい。1点目は学習者にとって、学校の学び以外で学習できる幅が広がったこと。デジタルコンテンツ。

2点目は、小学校での英語教科化後初めての改定で、多少の違いがあるものの、各社とてもよくできている。1単元の構成に工夫がある。

3点目は、イラストや写真が増えて生徒は喜ぶが、特にリーディング題材では改定前より、語彙・文法事項などの難易度が上がったために、個別の丁寧な指導が必要となる。

2021年度英語教科書改訂による6社の中学1年文法事項比較表

NEW HORIZON 東京書籍	NEW CROWN 三省堂	Sunshine 開隆堂	ONE WORLD 教育出版	Here We Go! 光村図書	BLUE SKY 啓林館
Unit 1 1人称BE動詞 6時間 1人称一般動詞 2人称BE動詞 2人称一般動詞 canの文	Lesson 1 BE動詞・一般動詞(1, 2人称) (肯定・疑問・否定) (+1) What food~? Lesson 2 I can~/ / I cannot~. 8時間 Can you~? (+1) How many~? Lesson 3 This is~/ / This is not~. 12時間 Is this~? / What is~? I like him [her]. / Who is~? Lesson 4 三単現(肯定・疑問・否定) 8時間 (+1) Which~? Lesson 5 現在進行形(肯定・疑問) (+1) Whose~?(所有代名詞) *フォニックスを探り入れ、音とスペリングの関係に触れている。 Lesson 6 一般動詞の過去形 8時間 (肯定・疑問・否定) Lesson 7 BE動詞の過去形 過去進行形 8時間 look+形容詞 (+1) look+形容詞 Lesson 8 未来を表す表現 8時間 (will, be going to~.) (+1) Can you~?	1課 BE動詞(肯定・否定・疑問) 5時間 Where~? 2課 一般動詞(肯定・疑問・否定) 5時間 名詞の複数形 When~? (+1) 命令文・否定命令文 3課 助動詞can(肯定・否定・疑問) 5時間 What can you~? (+1) Can I have~? / How much~? 4課 This [That, He, She] is~. 5時間 代名詞 Who's~? 5課 三単現(肯定・疑問・否定) 5時間 代名詞の目的格(him, her) Why~? / Because~. 7課 There is [are]~. 5時間 How~? (+1) 疑問詞 8課 現在進行形(肯定・否定・疑問) 5時間 現在進行形 9課 一般動詞の過去形 (肯定・疑問・否定) 10課 BE動詞の過去形、過去進行形 8時間 (肯定・疑問・否定)	Les. 1 BE動詞(肯定) 5時間 一般動詞(肯定) My favorite... is~. Les. 2 Are you~? / Do you~? 6時間 Can you~? What~? / When~? / Where~? / How many~? Les. 3 三単現(肯定・否定・疑問) 7時間 Les. 4 一般動詞・BE動詞の過去形 (肯定・否定・疑問) 7時間 This [That, He, She] is~. での過去形導入は小学校の英語教育の成果を見る上で重要なチャレンジ。 Les. 5 現在進行形(肯定・疑問) 7時間 What +進行形の疑問文? Les. 6 Which~? / Why do you~? 7時間 Because~. / Who~? / Whose~? Les. 7 You [don't] have to~. / 7時間 I must [mustn't]~. / May I~? / Bob may~. / He is able to~. Les. 8 What are you going to~? 7時間 We are going to~. / I will~. (+1) should *Les. 7, 8では奥の深い法助動詞の表現に力を入れている。 Les. 9 There is [are]~ / Is [Are] there~? 7時間 SVC (C=形容詞)	UNIT 1 I'm~. *BE動詞、一般動詞、助動詞canを一気に学習 8時間 I (don't) like~. I can (can't)~. UNIT 2 Are you~? 8時間 Are you~? Do you~? Can you~? UNIT 3 What do you~? 8時間 I like~ing. I want to~. How many~? How do UNIT 4 This [That, He, She] is~. 9時間 Who's is he your friend? Yes, he is. / No, he isn't. He's not in the brass band. UNIT 5 Where~?(BE動詞、一般動詞) 9時間 命令文・否定命令文 When~?(BE動詞、一般動詞) Let's~? Whose+名詞? 代名詞(格変化、所有代名詞含む) UNIT 6 三単現(肯定・疑問・否定) 9時間 Can I~?, Which~, A or B?, How much~? What time~? 疑問詞 UNIT 7 一般動詞の過去形(疑問・否定) 10時間 be動詞の過去形 UNIT 8 現在進行形(肯定・疑問・否定) 9時間 look+形容詞	UNIT 1 BE動詞(am, are) 4時間 UNIT 2 This [That, He, She] is~. 6時間 What~? (+1) What time is it? / It is~. UNIT 3 一般動詞(肯定・否定・疑問) 6時間 命令文・否定命令文 UNIT 4 What do you~? 6時間 名詞の複数形 How many~? UNIT 5 can, Whoを使う疑問文 6時間 人称代名詞(目的格) UNIT 6 三単現(肯定・疑問・否定) 6時間 UNIT 7 When~? / Where~? / How~? UNIT 8 Which~? / Why~? / 6時間 BE動詞の過去形 UNIT 9 一般動詞の過去形 (肯定・疑問・否定) (+1) 感嘆文(How~!, What~!)
Unit 2 This [That, He, She] is~. 6時間 Is that [this]~? What~? / Who~? How do you~? What do you~? Unit 3 Where~? / When~? 6時間 I want to~. How many~? Unit 4 命令文・否定命令文 6時間 What time~? What+名詞~? Unit 5 前置詞 / like~ing be good at ~ing 一般動詞・BE動詞の過去形 Unit 6 三単現(肯定・否定・疑問) 6時間 (+1) Can I~? / Can you~? (+1) 辞書の使い方② Unit 7 人称代名詞の目的語 6時間 Which~(, A or B)? Whose~? mine, yours (+1) What's wrong? I have~. Unit 8 現在進行形(肯定・疑問) 6時間 感嘆文(How~!, What~!)	Unit 8 現在進行形(肯定・疑問) 6時間 感嘆文(How~!, What~!)	Unit 8 現在進行形(肯定・疑問) 6時間 感嘆文(How~!, What~!)	Unit 8 現在進行形(肯定・疑問) 6時間 感嘆文(How~!, What~!)	Unit 8 現在進行形(肯定・疑問) 6時間 感嘆文(How~!, What~!)	
Unit 9 want [try, needなど] to~. 6時間 What do you want to~? look+形容詞 (+1) I'm looking for~. Go along this street. Turn left at~. Unit 10 一般動詞(肯定・疑問・否定) 6時間 Unit 11 be動詞の過去形 6時間 There is [are]~. 過去進行形 (+1) What would you like~? I'd like~. Would you like~? Yes, please. [No, thank you.] 辞書指導など文字指導にも力が入る 早い段階での過去形導入(1学期)は小学校での学習を踏まえてのこと。表現の種類としても既習内容を繰返し学習しながら進んでいく。現行中2内容が最も多く含まれている。 1つのテーマの構成が良く練られている。 特に映像で気付きを与え、動機付けとなる新設のPreviewは文法の教え方に一石を投じる。	Unit 9 want [try, needなど] to~. 6時間 What do you want to~? look+形容詞 (+1) I'm looking for~. Go along this street. Turn left at~. Unit 10 一般動詞(肯定・疑問・否定) 6時間 Unit 11 be動詞の過去形 6時間 There is [are]~. 過去進行形 (+1) What would you like~? I'd like~. Would you like~? Yes, please. [No, thank you.] 辞書指導など文字指導にも力が入る 早い段階での過去形導入(1学期)は小学校での学習を踏まえてのこと。表現の種類としても既習内容を繰返し学習しながら進んでいく。現行中2内容が最も多く含まれている。 1つのテーマの構成が良く練られている。 特に映像で気付きを与え、動機付けとなる新設のPreviewは文法の教え方に一石を投じる。	Unit 9 want [try, needなど] to~. 6時間 What do you want to~? look+形容詞 (+1) I'm looking for~. Go along this street. Turn left at~. Unit 10 一般動詞(肯定・疑問・否定) 6時間 Unit 11 be動詞の過去形 6時間 There is [are]~. 過去進行形 (+1) What would you like~? I'd like~. Would you like~? Yes, please. [No, thank you.] 辞書指導など文字指導にも力が入る 早い段階での過去形導入(1学期)は小学校での学習を踏まえてのこと。表現の種類としても既習内容を繰返し学習しながら進んでいく。現行中2内容が最も多く含まれている。 1つのテーマの構成が良く練られている。 特に映像で気付きを与え、動機付けとなる新設のPreviewは文法の教え方に一石を投じる。	Unit 9 want [try, needなど] to~. 6時間 What do you want to~? look+形容詞 (+1) I'm looking for~. Go along this street. Turn left at~. Unit 10 一般動詞(肯定・疑問・否定) 6時間 Unit 11 be動詞の過去形 6時間 There is [are]~. 過去進行形 (+1) What would you like~? I'd like~. Would you like~? Yes, please. [No, thank you.] 辞書指導など文字指導にも力が入る 早い段階での過去形導入(1学期)は小学校での学習を踏まえてのこと。表現の種類としても既習内容を繰返し学習しながら進んでいく。現行中2内容が最も多く含まれている。 1つのテーマの構成が良く練られている。 特に映像で気付きを与え、動機付けとなる新設のPreviewは文法の教え方に一石を投じる。	Unit 9 want [try, needなど] to~. 6時間 What do you want to~? look+形容詞 (+1) I'm looking for~. Go along this street. Turn left at~. Unit 10 一般動詞(肯定・疑問・否定) 6時間 Unit 11 be動詞の過去形 6時間 There is [are]~. 過去進行形 (+1) What would you like~? I'd like~. Would you like~? Yes, please. [No, thank you.] 辞書指導など文字指導にも力が入る 早い段階での過去形導入(1学期)は小学校での学習を踏まえてのこと。表現の種類としても既習内容を繰返し学習しながら進んでいく。現行中2内容が最も多く含まれている。 1つのテーマの構成が良く練られている。 特に映像で気付きを与え、動機付けとなる新設のPreviewは文法の教え方に一石を投じる。	Unit 9 want [try, needなど] to~. 6時間 What do you want to~? look+形容詞 (+1) I'm looking for~. Go along this street. Turn left at~. Unit 10 一般動詞(肯定・疑問・否定) 6時間 Unit 11 be動詞の過去形 6時間 There is [are]~. 過去進行形 (+1) What would you like~? I'd like~. Would you like~? Yes, please. [No, thank you.] 辞書指導など文字指導にも力が入る 早い段階での過去形導入(1学期)は小学校での学習を踏まえてのこと。表現の種類としても既習内容を繰返し学習しながら進んでいく。現行中2内容が最も多く含まれている。 1つのテーマの構成が良く練られている。 特に映像で気付きを与え、動機付けとなる新設のPreviewは文法の教え方に一石を投じる。
<p>1年</p>					
<p>過去形/I want to~/ /like~ingが1学期に！振り返り(自己評価)が新設でGOOD! まさしく小学校での英語教科化を受けての編集となっている。私は全く問題ないと考えます。 法助動詞重視は独自の取り組み Les. 7, 8で法助動詞を集中的に学習する画期的な構成はコミュニケーション力と発信力を鍛える姿勢が感じられます。 印刷文字(フォント)に配慮は素晴らしい 生徒は教員が気づかないキャラクターの細かいところまで気づくものである。この点においてはキャラクターは重要で、学びの大きな要素にもなる。Our Projectもその1つ。 「リテリング活動」は全体のボトムアップにはとても良い手段だと考えます。</p>					
<p>過渡期/自己評価が新設でGOOD! Unitの学習をふり振り返り、現在の自分の達成度を評価する。また巻末のCAN-DO Listで示された技能目標とのつながりや次の言語活動への意識づけをしている。 読む目的に応じて、多量の英文からできるだけ短い時間で必要な情報や概要、要点を把握すること、つまり「高速処理」する力は今後重要。この考え方は私も同感。そこを意識して編集されているのはさすが「国語の光村」。 QRコードの幅が広がった。音声だけでなく、さらに深い学びへと誘ってくれる。</p>					
<p>全体的にゆっくりとした流れになっている 小学校で2年間、英語学習をしてきたことを考えればもう少し言語材料を増やしていい。 一方で中高の連携のページ(中学3年)でどこよりも丁寧な編集で充実している。 題材においては生徒を惹きつけるリアルな題材(SDGsに対応したテーマ)が数多くあり、社会に目を向けさせ、知的好奇心を掻き立てる。 QRコンテンツで音声を無料で学べるのはうれしい。私の中学生時代からみればうらやましいかぎりである。</p>					